

本賞

「仙台横丁物語」&「気分は横丁」仙台角瓶キャンペーン

サントリーピア&スピリッツ株式会社 東北支社

仙台横丁物語
老式参横丁編

おでん系小皿料理 以呂八
【仙台横丁】1966年に【仙台中華公団】の地下で開業。「仙台横丁」の歴史は3000年から、約1000年分を誇る。

すけぞう
【仙台横丁】1966年に【仙台中華公団】の地下で開業。「仙台横丁」の歴史は3000年から、約1000年分を誇る。

料理への遊び心と職人魂
【仙台横丁】1966年に【仙台中華公団】の地下で開業。「仙台横丁」の歴史は3000年から、約1000年分を誇る。

杯の進む、愛情小皿料理
【仙台横丁】1966年に【仙台中華公団】の地下で開業。「仙台横丁」の歴史は3000年から、約1000年分を誇る。

仙台的夜は、ハイボールからはじまる。

サントリー 角

飲酒は20歳を過ぎてから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。お酒はなによりも適量です。

気分は横丁
仙台・角ハイボール物語

カツオ 旬の料理
【仙台横丁】1966年に【仙台中華公団】の地下で開業。「仙台横丁」の歴史は3000年から、約1000年分を誇る。

創意工夫、炭火焼き料理の競演
【仙台横丁】1966年に【仙台中華公団】の地下で開業。「仙台横丁」の歴史は3000年から、約1000年分を誇る。

路地裏ですしと一品料理に憩う
【仙台横丁】1966年に【仙台中華公団】の地下で開業。「仙台横丁」の歴史は3000年から、約1000年分を誇る。

水と生きる SUNTORY

はじめました。ハイボール

仙台的夜は、ハイボールからはじまる。

サントリー WHISKY 角

飲酒は20歳を過ぎてから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。お酒はなによりも適量です。

仙台横丁物語
文化横丁編

味工房
【仙台横丁】1966年に【仙台中華公団】の地下で開業。「仙台横丁」の歴史は3000年から、約1000年分を誇る。

“帰る場所”には家庭料理
【仙台横丁】1966年に【仙台中華公団】の地下で開業。「仙台横丁」の歴史は3000年から、約1000年分を誇る。

仙台・沖縄、遊び心で味の旅
【仙台横丁】1966年に【仙台中華公団】の地下で開業。「仙台横丁」の歴史は3000年から、約1000年分を誇る。

仙台的夜は、ハイボールからはじまる。

サントリー 角

飲酒は20歳を過ぎてから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。お酒はなによりも適量です。

気分は横丁
東一番街編

山里亭
【仙台横丁】1966年に【仙台中華公団】の地下で開業。「仙台横丁」の歴史は3000年から、約1000年分を誇る。

歴史格闘家も食した豪快料理
【仙台横丁】1966年に【仙台中華公団】の地下で開業。「仙台横丁」の歴史は3000年から、約1000年分を誇る。

江戸っ子ママの人情居酒屋
【仙台横丁】1966年に【仙台中華公団】の地下で開業。「仙台横丁」の歴史は3000年から、約1000年分を誇る。

仙台的夜は、ハイボールからはじまる。

サントリー 角

飲酒は20歳を過ぎてから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。お酒はなによりも適量です。

気分は横丁
仙台・角ハイボール物語

旬菜とモツ鍋の並段着の店
【仙台横丁】1966年に【仙台中華公団】の地下で開業。「仙台横丁」の歴史は3000年から、約1000年分を誇る。

牡鹿名物と季節料理を堪能
【仙台横丁】1966年に【仙台中華公団】の地下で開業。「仙台横丁」の歴史は3000年から、約1000年分を誇る。

水と生きる SUNTORY

はじめました。ハイボール

仙台的夜は、ハイボールからはじまる。

サントリー WHISKY 角

飲酒は20歳を過ぎてから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。お酒はなによりも適量です。

- 受賞代表者——執行役員東北支社長 小島 孝氏
- 広告活動——2008年4月21日から09年10月26日まで、全33回シリーズで河北に掲載。全7段カラー。掲載紙面をまとめた冊子を発行したほか、イベントを開催
- 企画——河北新報社、電通東北仙台支社
- 制作——エーシークリエイティブ
- 扱い——電通東北仙台支社
- 制作スタッフ——Pro = 石井弘司、大山健司、CD = 千田精、AD、Ph = 三日月紗織、D = 村上惠美、木戸里美

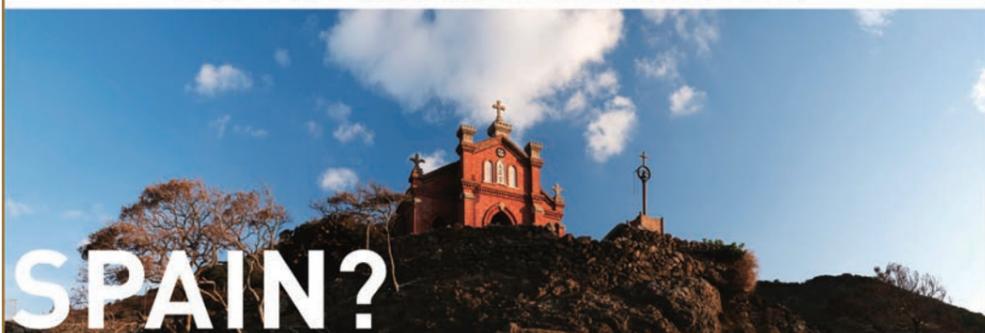
●企画の概要と選定理由
ウイスキーの販売促進と「横丁」の活性化を目指し、展開されたキャンペーン広告。約2年間にわたって地域の小規模な飲食店を紹介するとともに、ハイボール（ウイスキーのソーダ割り）によるウイスキーの消費拡大を目指した。飲食店ではハイボールにあうセットメニューを提供して普及ならびに集客を図ったほか、ホテル内に「横丁」を再現したイベントを実施するなどの広がりのある企画展開により、ウイスキーの売り上げを大幅に伸ばした。地域の人々の注目を集め、地元の活性化にも大きく貢献した。

本賞

TRY 渡来 長崎

社団法人長崎県観光連盟

問題：写真の場所は何処でしょう？(答えは9面で)



答：JAPAN, NAGASAKI.

旧野首教会堂
小鎮から約三〇分、美しい九州唯一の「野首」がその姿を現す。野生の九州産「野首」が、その姿を現す。「野首」は、静かに佇む。訪れる者は皆、自然と心を癒されるほど、その静寂に圧倒されるという。

ハウステンボス
オランダ王室の許可を得て、十八世紀の宮殿を忠実に再現した「パレスハウステンボス」をはじめ、中世ヨーロッパの街並みが広がる「ハウステンボス」。

雲仙
標高七〇メートルの高原にある雲仙市。日本で初めて、国立公園に指定され、九州の観光地とも評されている。江戸初期に古湯が開湯し、明治以降は外国人の避暑地として賑わった。湯は硫黄の匂いと水蒸気が漂い、クラシカルなホテルが佇んでいる。

軍艦島
長崎県南西の沖合に浮かぶ、長崎造船所(旧三菱)の島。その島影は「軍艦島」と呼ばれる。(二〇〇八年に世界遺産候補となり、未来への遺産として、新しい歩み始めた軍艦島。現在は一般の方の上陸も可能になっている。)

長崎の場合 旅行ではなく 渡来である。
西洋と東洋の文化が佇む街。海外のように雄大な自然。長崎はまさに、日本一の異国です！そんな長崎に魅了された坂本龍馬は、日本初の商社「亀山社中」を設立するなど、その青春を長崎に捧げました。そんな龍馬の一生を描いた『龍馬伝』が、なんと来年のNHK大河ドラマに決定！しかも龍馬を演じるのは、あの長崎出身の福山雅治！あ、長崎にTRY(渡来)するなら、今。

TRY 長崎 渡来

長崎は一度では足りない！

長崎を2倍楽しむキャンペーン実施中

長崎に泊まって2億円
長崎の滞在費 20,970円

1万名枠分の長崎県内宿泊券 5,000円	長崎パルク旅行 450円	長崎県特産品 10,000円
ハウステンボスホテルヨーロッパ特別宿泊券 2,500円	海外パルク旅行 200円	

- 受賞代表者——会長 野崎 元治 氏
- 広告活動——2009年11月22日付西日本に掲載。全15段カラー×2。交通広告と連動
- 企画・制作・扱い——電通九州
- 制作スタッフ——CD、AD＝小川勝己、C＝川之上智子、D＝太田友之、坂元隆彦、甲斐寛希、Ph＝山田トモフミ

●企画の概要と選定理由
長崎県内の各観光地、史跡を、一見して海外の風景とも思えるような写真で問いかけ、次面でそのすべてが同県の観光地であることを明かし、読者の注意を引きつけた。大河ドラマで話題の坂本龍馬にもゆかりが深い土地であることをいかに、話題性を高めるとともに、海外にも劣らぬほど刺激に満ちあふれた、長崎県への旅を呼びかけている。奥行きのあるビジュアルと効果的な紙面活用で、多様な歴史と景観に恵まれた長崎県の魅力を、読者に再発見させた。

本賞

「ビッグな夢を見よう。」キャンペーン

日本マクドナルド株式会社

僕らには、野球とハンバーガーがある。

さあ、シーズン開幕。マクドナルドは、東京ドームで野球ファンを、そしてニッポンのみんなを応援します。

BIG MAC TWIN ARCH
McDonald's Excite Seat

東京ドームのジャイアンツ戦で、両チームにホームランが出たら、ビッグなプレゼントが。選手と同じグラウンドで、野球が観戦できる。マクドナルドが、特等席をご用意しました。

今シーズンの東京ドームにおける読売ジャイアンツ主催のセントラル・リーグの試合で、両方のチームにホームランが出たら、その試合にご来店の方にビッグマックの無料券をプレゼント。さらに、その翌日全国のマクドナルドで、おトクな「ホームランセット」を販売します。

東京ドームの「エキサイトシート」をマクドナルドが提供します。この席に到着された方には応援にも使える特製クリアファイルをプレゼント。また全国のマクドナルドでビッグマックセットまたはホームランセットをお求めの方から抽選で「マクドナルド エキサイトシート親子ペアチケット」をプレゼントします。

ビッグな夢を見よう。  i'm lovin' it

必着方法など、詳しくはWEBまたはケータイで http://www.mcdonalds.co.jp/excite_bill <http://w.mcd.jp/excite>

- 受賞代表者——代表取締役会長兼社長兼 CEO 原田 泳幸氏
- 広告活動——2010年3月26日付読売、報知に掲載。2連版全30段カラー。そのほか小型広告、記事体広告を掲載。スポーツ振興キャンペーンと連動
- 企画・扱い——電通
- 制作——ジェ・シー・スパーク
- 制作スタッフ——エグゼクティブCD=鎌田一郎、シニアCD、C=渡辺悦男、CD=阿部祐樹、AD=岩下智、D=小鯛太郎、PR=菅野真以、アカウントエグゼクティブ=松永学、三浦良晃、木村隆太

●企画の概要と選定理由
日本マクドナルドが長年にわたって行ってきたスポーツ振興施策の一環として、2010年に実施しているキャンペーンを、シンプルながらインパクトのあるビジュアルで表現した。東京ドームで開催されるジャイアンツ公式戦で両チームにホームランが出るとビッグマックの無料券が提供される「BIG MAC TWIN ARCH」、抽選で親子をグラウンド上の特別席での野球観戦に招待するなどの「McDonald's Excite Seat キャンペーン」など、斬新な施策で注目を集め、開幕当日という時機を捉えた掲載で大きな話題となった。

